



御館中通信

<教育目標> 「夢」

<重点目標> 「夢を持ち、その実現のために根気強く学び合い、支え合い、磨き合う生徒の育成」

郡山市立御館中学校 学校だよりNo.49 令和6年1月9日 発行責任者 校長 芳賀 実

日々に新たなり～令和6年がスタート～

冬季休業中は事故もなく、本日無事に3学期が始まりました。生徒たちは新たな目標や希望を持って令和6年を迎えたことと思います。今年は辰年です。辰年は十二支の中で最も縁起の良い干支とされており、運気が上昇して夢が叶いやすい年と言われております。生徒一人一人が自己実現を図れるよう、今年も教職員一丸となって取り組んでいきたいと思っておりますので、保護者・地域の皆さまには3学期もよろしくお願いいたします。

「小寒」に入り、これから本格的な寒さを迎えます。3年生にとっては、いよいよ受験本番です。ご家庭でも体調管理に十分注意していただきますよう、お願いいたします。



始業式の様子

第三学期始業式 校長式辞

明けましておめでとうございます。

新年早々、能登半島地震が発生したり、羽田空港で大事故が起きたりしました。今回の地震では多くの方々が亡くなり、現在も避難生活を余儀なくされている人たちが3万人以上いるという報道に心が痛みます。お悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、人命救助と1日も早い復旧を心からお祈り申し上げます。

さて、令和6年がスタートしました。皆さんにとって明るく希望にあふれる1年になることを心から願っています。そして、いよいよ今日から3学期、1年間の締めくくりを迎えました。

年の始めに第26代アメリカ大統領であるルーズベルトの言葉を紹介します。

『Keep your eyes on the stars, and your feet on the ground.』

日本語に直すと、「目は星に 足は大地に。つまり、高い理想や希望に向かって、地道に目の前のことにしっかりやろう」ということでしょうか。

何か特別なことをしようとするのではなく、「凡事徹底」と言われるように「当たり前」のことに当たり前にやる。当たり前にできる。」、そんな3学期にしてほしいと思っております。

1年生は書き初めで「不言実行」と書きました。進級に向けて今日からの51日間をどう過ごすかが大事です。学習面では1年間の復習を計画的に進めてください。お正月にお年玉をもらった人もいるかもしれませんが、お金は貯めても使えば無くなります。しかし、学んだ知識や技能は使っても無くなりません。学ぶということは一生の財産を得ると言うことです。「不言実行」、やるべきことをしっかりと実行しましょう。

2年生は「新たな目標」と書きました。いよいよ4月からは3年生です。将来の目標、部活動の目標、御館中をどうリードしどんな学校にしていきたいかなど、「新たな目標」を掲げて飛躍の1年にしてほしいと思っております。学習に本気になって取り組むことはもちろんですが、来たるべき中体連や進路実現に向けて、体力とたくましい精神力をこの時期にしっかりと身に付けてほしいと思っております。

3年生は卒業まで45日です。まさに書き初めに書いた「旅立ちの春」です。御館中で学んで良かった、このクラスで良かったと思えるように1日1日を充実させてください。そして、受験勉強を通じてさらに自分自身を高めてください。後で振り返ったときに「あのときこうしておけば良かったではなく、こうしておいて良かった」と言えるようにしたいものです。

最後に、充実した3学期にするための大前提となるのが健康と安全です。引き続き、一人一人が体調管理と事故防止に十分気をつけるとともに、命を大切にしてください。

皆さんのさらなる成長と活躍を期待し、始業式の式辞とします。